



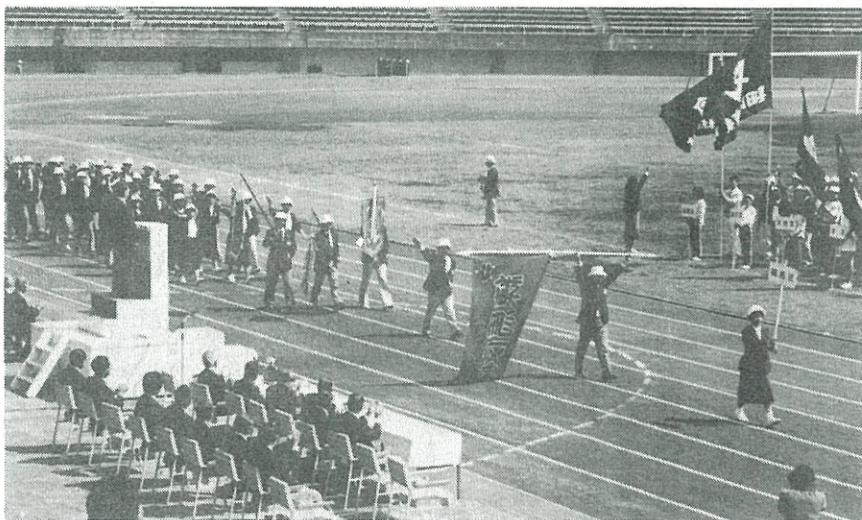
練馬区体育協会 ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第27号

発行 昭和59年7月1日



堂々の入場を行う練馬区選手団

第三十七回都民体育大会

練馬区・女子総合で準優勝
二ヶ年連続の偉業達成

第三十七回都民大会は、昨年の水泳、冬のスキーを加えて春季大会の計男子二十一種目・女子十種目の総合得点によって、二十三区・二十九区市の間で争われた。

総合開会式は毎年春季大会の冒頭駒沢公園陸上競技場に於て開催された。五月二十日(日)五十二区都市の代表一〇〇余名が参加、プラカードを先頭に堂々の入場行進を展開した。

練馬区は二〇番目、旗手に松井副理事長・団長奥山副会長・その後三種目の優勝旗・四〇名の代表が参加した。各競技への代表選手は男女計一九七名が出場した。男子ではライフル射撃が第三位・空手道が第六位・外六種目が入賞建斗したものの、本年は総合十三位と終った。

女子は陸上競技の優勝、テニスが第三位、卓球第四位、外に四種目が入賞、堂々単独第一位の輝かしい成績をあげた。

六月三日、岸記念体育館に於て高松宮殿下ご臨席のもと閉会式が行われ、区体協を代表して、松井副理事長が、女子総合第一位の表彰状を鈴木都知事より受賞した。

栄光の記録
昭和四十四年 男子総合四位
昭和五十五年 男子総合七位
昭和五十六年 女子総合七位
昭和五十七年 男子総合八位
昭和五十八年 女子総合一位

昭和五十九年 女子総合一位

○昭和五十九年 都体協表彰団体 区軟式庭球連盟 個人 中島三夫 陸協会長

○区市別の順位と得点

男子	1	大田区	一〇二・五
	2	江戸川区	八三・〇
	3	世田谷区	七四・五
	4	新宿区	七〇・五
	5	渋谷区	七〇・〇
	6	港区	六八・五
	7	墨田区	六八・〇
	8	目黒区	六六・五
	13	練馬区	五五・〇
得点内容			
ライフル射撃			9
空手道			6
テニス			5.5
柔道			5.5
弓道			4.0
水泳			2.5
女子	1	台東区	五七・〇
	2	練馬区	四八・五
	3	大田区	三九・五
	4	世田谷区	三八・五
	4	府中市	三八・五
	6	千代田区	三六・〇
	7	江東区	三四・〇
	8	葛飾区	三三・五
得点内容			
陸上			13
テニス			8.5

卓球
バスケット
バドミントン
水泳
5.0 5.5 5.5 5.8 8.0

公開種目
得点種目の条件は、参加地区が二十五以上を必要とする。
自転車 優勝
ローラーホッケー ベスト8

五月二十日 男・文化女子大
五月二十日 女 駒沢公園

○男子
練馬 4 | 1 秋川市
世田谷 3 | 2 練馬

○女子
練馬 3 | 0 江戸川
新宿 0 | 3 練馬

男子は一回戦、女子は三回戦で敗退した。しかし男子は若手の進出を果して来ており、来年が楽しみです。女子のレベルは高いものの、更に飛躍を計るには、若手の生長に期待がかかる。

この数年、男女共、メンバーが揃ってきただけに、来年は上位進出を果したい。
区教委・区体協のご協力に感謝いたします。(舟崎)

バスケットボール
五月十九日・二十日・二十六日
二十七日
夢の島体育館

○男子
練馬 79 | 44 調布

渋谷 80 | 49 練馬
○女子
練馬 53 | 42 足立
練馬 52 | 50 港
江戸川 59 | 50 練馬

男子は一回戦で敗退、女子は健闘五位入賞を果した。
五月二十七日・東京体育館

○男子
秋川 3 | 2 練馬

○女子
練馬 3 | 1 小金井
練馬 3 | 2 三鷹
練馬 3 | 1 板橋
練馬 3 | 1 葛飾

準決勝
千代田 3 | 1 練馬
三位決定
渋谷 3 | 0 練馬

男子は昨年と同じ、秋川市、今年に残念ながら昨年の仇をうたれた。女子はベスト4に入る大健闘、バランスのとれた、よいチームでした。来年は、男・女ともよい成績を残すよう頑張りたいと思います。(吉浦)

柔道
五月二十七日 講道館
一回戦
練馬 2 | 0 文京
三回戦
練馬 2 | 1 町田
準々決勝
杉並 2 | 0 練馬

一〇〇周年記念事業として建設された新講道館の国際柔道センターの大道場に於て、参加四十一チームで開催された。
本区より大将大野三段・中堅大野二段・先峰水野初段の三名の選手、監督佐久間五段。
順調に勝ち進んだものの、準々決勝に於て伏兵杉並区に惜しくも敗れた。(佐久間)

軟式野球
五月二十日・二十四日
上井草球場
代表・東京ガス・北支社
練馬 14 | 0 小金井
練馬 5 | 0 福生

一回戦に引続き打線が好調で、二回に先取点、四回にはダメ押し点と順調に得点を重ね、守っては味方投手が相手打線を二安打におさえ完封した。
準々決勝
保谷 7 | 0 練馬

三回戦についで午後の試合となった。味方投手が連投の疲れから立上りに相手打線につかまり大量得点を許し、攻めては相手の左腕投手を攻略出来ず、残念ながら準々決勝で涙をのんだ。(高田)

剣道
五月二十日・品川区立体育館
一回戦
練馬 3 | 2 町田
一回戦
墨田 3 | 2 練馬

参加・四十四チーム
初戦は副将までで3-2で勝負をきめたが、二回戦は墨田と接戦の末2-3で惜勝した。(松村)

弓道
五月二十日・明治神宮弓道場
参加 四十四チーム
第八位 練馬区

昨年は好成績を収めたので、今年こそ上位入賞と張り切って出場しました。四十四チームの内、上位八チームの選抜戦は軽くパスしたのですが、トーナメント戦に入り、第一戦で強豪世田谷に当り惜勝しました。
トゲ一本刺しても調子の狂う微妙な競技だけに、身心共に最高の体調を調えることが如何に大切であるかを痛感した次第です。(広瀬)

サッカー
五月二十日・駒沢競技場
一回戦
田無 5 | 0 練馬

陸上競技
五月二十日・駒沢陸上競技場
○男子・総合七位
一〇〇米
四位 大石光宏 十一秒〇五
四〇〇米
四位 寺沢伸一 五秒〇九
五位 山川善平 五四秒〇一
五〇〇〇米
五位 山田玲一 十五分二七秒〇九

竹谷接骨院
練馬区東大泉6-2-21
TEL 921-8707

第三信用組合
練馬西支店 TEL 904-0871
富士見台支店 TEL 999-7163
大泉支店 TEL 978-3611

一〇〇〇米リレー
五位 練馬 一分〇七秒〇九
大崎 真・太石光宏
山川幸平・寺沢伸一

砲丸投
三位 加藤源八 十一米五八

走巾跳
六位 大崎 真 六米三四

〇女子 優勝
一〇〇米
二位 本橋 郁子 十四秒五

三位 木村真理子 十四秒六

八〇〇米
一位 横内美美子 二分三四秒

四〇〇米リレー
一位 五四秒 九

中村 祥子・木村真理子
五喜田京子・本橋 郁子

走巾跳
一位 中村祥子 四米五八

総合開会式の後、十一時より、陸上競技は開催された。

本区代表選手は篠原監督のもと男女ともに健斗、予選、準決勝と勝ち進んでいった。幸いにして、女子は二年連続優勝の栄冠に輝いた。

男子は残念ながら故障欠場者が出、七位入賞にとどまった。

選手諸君の健闘をたたえ、共に今後の精進を誓いました。

駅伝 (天野)

五月二十七日・大井ふ頭コース
参加 三十二チーム

第十二位 練馬区
バトミントン

五月二十七日
男子・駒沢体育館
女子・屋内球技場

男子
練馬 3 | 0 福生
文京 2 | 1 練馬

女子
練馬 2 | 1 足立

二回戦 不戦勝
練馬 2 | 1 多摩

準々決勝
文京 2 | 0 練馬

男子は初戦で福生市を3-0で敗ったものの、二回戦でシードの文京区と対り、壮年ダブルスで勝ったが1-2で惜敗した。

特に一般ダブルスは、第一ゲームを取り、全日本級のいる相手ペアーをあわやという所まで追いついたが、残念ながら逆転負けを喫った。結果、昨年度と同じ二回戦止りと終り反省する点も多かったが、今後に期待のもてる内容であったといえる。

女子は一回戦で足立区を降し、一回戦不戦勝、三回戦の多摩市では壮年ダブルスの大健闘でこれも2-1で降し、児事ベスト8に進出した。

準々決勝で第一シードの文京区と対戦2-0で敗れたが、十名の選手全員が一致団結で頑張り、久々の殊戦と云えましょう。

男女ともシード区の壁は厚いがこれからも練習を重ねる皆様の期待に応えたいと思います。

バレーボール (村田)

五月二十七日・多摩総合体育館
男子区代表 石泉クラブ
調布 2 | 0 練馬

成績は一回戦で敗退と終り、申訳なく思っています。

九人制には経験不足、全ての点で力不足、反省材料が多く残りしました。来年にむかって練習に励んでゆつつもりです。(横山)

女子区代表 あさまクラブ
田無 2 | 1 練馬

一般女子の部は若い人達で編成されたチームが多く、ママさんチームとしては背丈や年差を感じさせられました。若いチームの迫力あるスパイク、レシーブ力は手応えが重く一丸となって応戦し、三セットまで持ち込みましたが、残念ながら一回戦で負けました。

他区の代表チームは職場のミスチームや、若いママさんの参加が目立ちました。

練馬も若い方を多く促すの選抜チームの編成を考えたいと思います。

大変よい経験をさせて頂きました。これからも練習に励んでゆきます。

アーチエリー (沢野)

五月二十七日・駒沢第一球技場

参加 二九チーム
練馬区 第十七位
当日は昨年と異なり、曇りがちではあったが風は弱く、好条件で記録が期待された。

練馬は前半(五〇米)で十二位につけたが、後半(三〇米)で日頃の力が出ず十七位に止まった。昨年よりやや上昇したものの、後半は疲労によるものと思われ、今はスタミナの配分に心がけねばならないと思われました。

ちなみに長距離(五〇米以上)を射てる射場を有するチームが上位入賞を果しており、光が丘公園内の射場の一日も早い完成・解放を期待しております。

テニス (榎本)

五月二十日・二十六日
有明テニスの森公園

男子 (一回戦 シード)
練馬 3 | 0 東大和

練馬 3 | 0 小平

準々決勝
足立 2 | 1 練馬

〇女子 (一回戦 シード)
練馬 2 | 1 立川

練馬 2 | 1 足立

練馬 2 | 1 日野

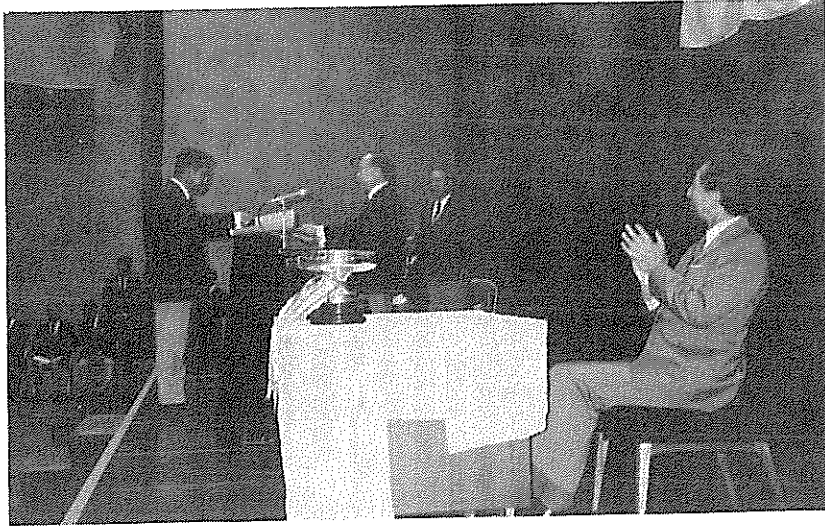
準決勝
小平 1 | 2 練馬

男子 ベスト8

女子 第三位

二十日対東大和(二回戦)

<p>口 - リ エ 練馬区真井1-42-8</p>	<p>住友海上火災保険(株) 代理店 添原和雄 練馬区平和台4-15-1 TEL 933-5975</p>	<p>アサヒ弓具工業(株) 豊島区南大塚3-23-3 TEL 986-2301 986-2302</p>	<p>王子信用金庫 平和台支店 練馬区平和台4-10-5 TEL 933-1121(代)</p>
--------------------------------	---	--	--



女子総合2位の表彰を受ける松井副理事長（手前は高松宮殿下）

ダブルス 8-0
 シングル 8-3・6-1
 二十六日対足立(三回戦)
 順調に3-0で勝ち進む
 準々決勝・対足立
 最初のダブルスを取り、次のシングルを取られ1対1となる。
 最終のシングルは善戦7-7ま

で頑張りましたが、今一步の所で取られ7-8で惜敗、ベスト8という結果になりました。壮行会・強化練習・競技会に加えて強力なる応援と本場に有難うございました。厚くお礼申し上げます。(宮下)

女子チームは四年連続決勝進出をかけた、試合に臨みましたが、昨年同様小平市との準決で惜敗し無念の涙のみでした。各チームが毎年同じ顔ぶれで臨む中、新人中心の練馬がこの様な成績を納めたことは意義があったと思います。これは練馬の層の厚さと、来年再来年につながる協会の体制として、必ずよい結果が出ると思えます。関係各方面からのご支援、ご協力、ほんとうに有難うございました。(古山)

ライフル射撃
 五月二十七日 朝霞射撃場
 総合第三位
 ARP60 山田香太郎 五八二点 (五位)
 ARS60 上村孝明 五四八点 (三位)
 AP 60 佐藤幸次郎 五二二点
 FSSBp60 横山茂樹 五六二点 (二位)
 FSSBp60 柳沢義昭 五七九点 (六位)
 AR3P60 上村孝明 五五三三点 (八位)
 参加 三十一区市
 今回よりエントリーの当日変更は出来なくなり、安定した力のある者、当日必ず出場出来る者で選手団を編成した。

その結果、各種目とも平均して得点をあげ、その成果が出た。ただ、年令的に見て二十代三名、五十代一名は今後一考をよもうすると思われる。三十代、四十代の選手層の強化と奮起が課題と云えましょう。(山田)

クレー射撃
 五月二十七日 成田射撃場
 ○トラップ
 福元義美 四四点
 松村欣也 四七点
 長渡道弘 四七点
 笠原幸蔵 四八点
 ○スキート
 上野純治 三二点
 岩村政典 三九点
 細手隆夫 三九点
 トラップ種目では得点一八六点をあげ上位につけただけに、スキートに期待がかかった。しかし代表三名いずれも不調で大きく後退、入賞の夢は消えた。(長谷川)

空手道
 五月二十日・駒沢体育館
 第六位 練馬区
 ※大会成績内容・未提出のため経過なし。
自転車
 五月二十七日・立川競輪場
 参加 二十三地区
 練馬区 総合優勝
 ○競争車
 一〇〇〇米TT
 一位 布施義憲 練馬

<p>名倉堂 沢田 接骨院</p> <p>練馬区富士見台2-17-22 TEL 990-1818</p>	<p>浅木接骨院</p> <p>練馬区西大泉2-16-26 TEL 923-1686</p>	<p>伊藤接骨院</p> <p>練馬区谷原2-6-28 TEL 995-8750</p>
---	---	---

三位 湯川 和 練馬
 四位 北見裕史 練馬
 四八〇〇米ポイント
 五位 山本力也 練馬
 ミスアンドアウト
 一位 山本力也 練馬
 四位 湯川 和 練馬
 五位 布施義憲 練馬
 〇二十四才以下
 八〇〇米速度競争
 二位 吉川 担 練馬
 一〇〇〇米速度競争
 一位 吉川 担 練馬
 〇二十五才〜三十四才
 一〇〇〇米速度競争
 二位 西尾 優 練馬
 一〇〇〇米速度競争
 一位 西尾 優 練馬
 最近関係者の尽力で、自転車競技が各地で開催されるようになりまし。たまたま都民大会と他の競技会が重なったため、優勝は本当の所むすかしいと思われた。しかし出場選手の頑張りで、優勝を果すことが出来ました。
 特に実用車に出場した、西尾・吉川両選手が総得点五十二点中、二十四点をあげたことが、大きく光っています。(白井)



成される日野と不運にもぶつかり前半の四点差が大きくひびき、後半の追いあげも空しく破れた。
 (鳥野)
 五月二十七日 台東・忍中学校
 〇予選一組にて四位
 予選リーグは四組に別れ、練馬は第一組・新宿・立川・府中・北と対戦した。
 都民大会四年連続優勝を目標に大会に臨んだ。立川・北を敗ったものの、新宿・府中に敗れ、立川・府中・練馬はいずれも勝点となり、勝本数による順位決定となり、立川・府中・練馬の順位、ついに決勝リーグ進出、四連覇はついに夢と終り、達成出来なかった。今後、尚一層の練磨に励み、今年度の雷尊を期したいと思います。
 (荒井)

- 58年度区少年サッカー後期リーグ
 十一月五日〜三月十九日
 四十一チーム参加
- 〇一部リーグ(決勝リーグ)
 1. 豊栄東 五勝一敗一分 11点
 2. 北原小 三勝一敗三分 9点
 3. 豊玉南 三勝一敗五分 8点
 4. 橋戸小 二勝一敗五分 7点
 5. 練馬三 一勝一敗五分 6点
 6. 石神井台 勝三敗五分 6点
- 〇二部リーグ
 1. 八坂小
 2. 仲町小
 3. 学芸大附
 4. 中村西小
- 第五回区バレーボール選手権大会
 日程 二月十九日・三月六日
 三月十三日・三月十五日
- 〇一般男子(十三チーム)
 1. 稲高会
 2. 関一〇B
 3. 球友会
 初心者会
- 〇一般女子(三チーム)
 1. 春日クラブ
 2. 区役所
 3. 家庭婦人
- 〇家庭婦人
 1. 練馬クラブ
 2. IVY
 3. NKC・すみれ
- 第一回城北三区対抗
 ライフル射撃大会
 五月十五日・区体育館射撃場
 練馬区 二二二七点
 豊島区 一八九〇点
- 〇小学生3〜4年の部
 1. 鈴木義治 (橋戸剣道団)
 2. 田口政志 (興武館)
 3. 福井菊乃 (さかえ教室)
 大久保光信(富士見台)
- 〇小学生5〜6年の部
 1. 中野 成 (大泉剣尼会)
 2. 川辺 諭 (東松館)
 3. 相沢寿泰 (東松館)
 高富洋則 (練馬剣友会)
- 〇中学生の部
 1. 加山 健 (南田中育成部)
 2. 小暮由佳 (東松館)
 3. 佐々木敬士(公文館)
 内田謙作 (修道館)
- 〇家庭婦人の部
 1. 井手幸子 (ふじ剣道教室)
 2. 笠井尚子 (公文館)
 3. 本橋泰子 (さかえ教室)
 関根ンヤ子(練馬会)
- 〇一般三段以下の部
 1. 是永邦博 (剣志会)
 2. 吉野高一 (東松館)
 3. 郡 栄作 (区役所)
 石井 律 (修道館)
- 〇一般四〜五段の部
 1. 滝沢昭夫 (練武館)
 2. 失格
 3. 井口忠生 (丸山剣友会)
 萩原幹郎 (剣志会)
- 〇団体少年の部
 1. さかえ剣道教室
 2. 坂橋区 一八三三点
- 第十回練馬区剣道大会
 五月二十日・区総合体育館

<p>塚 田 接 骨 院</p> <p>練馬区石神井町3-27-7 TEL 996-0397</p>	<p>内 山 接 骨 院</p> <p>練馬区石神井町3-7-8 TEL 996-8416</p>
--	---



優勝の石神井小ソフトボールクラブ

1. 練馬剣友会
2. 北町剣友会
3. 石神井剣友会
練馬修道館
1. 東松館道場
2. 大泉剣児会
3. 丸山剣友会
○団体一般の部

練馬区スポーツ少年団
第八回少女ソフトボール大会

- 優勝 石神井小クラブ
二位 ホワイトソックス
三位 上石神井北小

主催 練馬区スポーツ少年団
後援 練馬区体育協会
四月二十九日 (関北小)
四月三十日 (上北小)
参加 十一チーム

準決勝
ホワイト 7-6 関北
石小 8-1 上北小

決勝
石小 10-2 ホワイト
三位決定
上北小 23-11 関北

敢闘賞
下石神井小・女子部
家庭婦人バトミントン大会
六月七日・六月八日
区総合体育館

○一部
1 瀨美・相川 (練馬クラブ)
2 大野・和田 (エーデル)
3 豊田・中畑 (練馬クラブ)
山中・大野 (アイリス)

○二部
1 塩沢・内田 (エーデル)
2 鈴木・明石 (秋羽)
3 渋谷・血田 (秋羽)
鈴木・入江 (秋羽)

○三部
1 梅本・元橋 (上右北小)
2 五十嵐・平山 (アイリス)
3 佐藤・阿部 (コスモ)
多田井・小林 (北原小)

城北五区親善剣道大会
六月三日・区立総合体育館

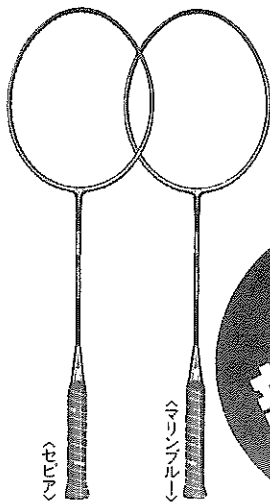
総合成績
1 板橋区 四点
2 北区 三点
3 豊島区 二点
4 練馬区 一点
5 荒川区 〇点

○中学生の部
練馬区 第三位
○高校生の部
練馬区 第五位
○一般の部
練馬区 第四位

東京都スポーツ少年団
Aブロック大会・少年野球の部
桜台サンバード
優勝・都大会出場決定
主催 東京都スポーツ少年団
場所 中大グラウンド跡地
日程 六月二十四日
参加 葛飾二・中央二・北二・豊島二・足立二・練馬一
六区十二チーム
一回戦
練馬区 14-0 中央区
練馬区 7-3 葛飾区
二回戦
葛飾区 8-6 ゴールデン
練馬桜台16-2 足立区
準決勝
練馬桜台4-0 豊島区
決勝
練馬桜台サンバード
5-4 豊島・西栗鴨

<p>メ コースポーツ 塩田典男 石神井町3-17-10 TEL 995-1851</p>	<p>時計・メガネ 水野時計店 西武新宿線上石神井 TEL 928-6411</p>	<p>宝石・貴金属・時計・印章 フジ宝飾 代表 木藤道生 東大和市南街5-3-6 TEL 0425-61-3537</p>
---	--	---

スマッシュに
驚異のニューパワー。



T型ジョイントを内蔵した、 ヨネックス独創のジョイントレス。

これはまた、ビッグなニュースだ。ヨネックスから世界的特許のT型ジョイントを、こんどは内蔵させた驚異のジョイントレスラケット CAB-20登場。ヨネックス

独自のオールカーボン一体成型により、エネルギーロスを極限にまで抑え、かつてないパワーと抜群の振り抜きが実現しました。時代をつねにリードする、ヨネックスならではの自信作。

新発売

ALL CARBON GRAPHITE

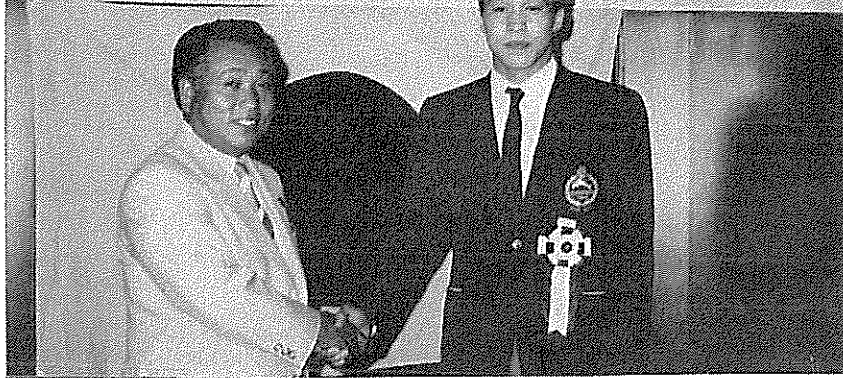
CAB-20 Carbonex 20

〈カーボネックス・20〉

- 価格: ¥16,000(フレーム・ケース付)
- シャフト/フレーム: オールカーボン
- グリップサイズ表示: G3・G4・G5
- 重量表示: 2U(90~94g)・U(95~99g)



ロスアンゼルスオリンピック 表選手 坂 大平 壮行会



上野定雄水連会長の激励をうける坂大平選手

ロスアンゼルス・オリンピック
水泳日本代表選手

頑張れ 坂 大平君
世界の空へ とべ練馬の星

アメリカ・ロスアンゼルスで開催されるオリンピック水泳競技に日本代表選手として、練馬で生れ練馬で育ち、練馬の学校を出て、練馬に住む、練馬子^が、世界の檜舞台に登場する。

●坂 大平 選手 二十一才
練馬区土支田町1-21-2
区立 豊原小学校 卒
私立 日大豊山高専 卒
日本大学・経済学部
九才で田柄スイミングクラブに入会、十才で全国大会、平泳、種目に三位入賞、毎年全国大会に出場、上位入賞を果たした。
十四才、昭和五十四年三月の全国大会で

一〇〇米 自由型 優勝
一〇〇米 個人メド 優勝
四〇〇米 個人メド 優勝
一躍、全日本の第一線におどり出た。日大豊山高専に進み

高校二年 全国高校選手権大会で
二〇〇米 個人メド 優勝
高校新記録を樹立
四〇〇米 個人メド 優勝
アジア大会に日本代表
高校三年 全国高校選手権大会で
二〇〇米 個人メド 優勝
四〇〇米 個人メド 優勝
西種目とも高校新記録を樹立
サンタクララ国際大会に出場
四〇〇米 個人メドレーに於て
日本新記録を樹立
二〇〇米 バタフライ 優勝

日本大学
全日本学生選手権大会に於て
二〇〇米 バタフライ 優勝
日本新記録を樹立
アジア大会に於て
四つの金メダルを獲得する。
本年六月一日〜三日
オリンピック選考競技会に於て
●一〇〇米 バタフライ
五十六秒一四 日本新
●二〇〇米 バタフライ
一分〇二秒三四 日本新
日本代表選手に決定する。

●壮行・激励会
田柄スイミングクラブ主催、これに練馬区体育協会、練馬区水泳連盟が協賛し、六月十九日、豊島区「それゆゑ」に於て、区代表岩波教育長、区議会より貫井議長、都議会より吉田議員、区体協、区水連よりの多くの来賓を迎え、盛大に、激励会 が開催された。

体協事務局の移転
右記の様になりましたので
よろしくお願ひします。
東京都練馬区豊玉北六十一
〒一六七
練馬区体育協会
代表 小口政雄
編纂者 野口嘉郎
TEL 九九三一一二二
内線 二七七七

<p>レストラン “ 彰子 ”</p> <p>練馬区豊玉北 6 - 10 TEL 992-5520・9761</p>	<p>矢崎会計事務所 矢崎 久雄</p> <p>練馬区旭丘 1 - 67 TEL 951-5456</p>	<p>市毛接骨院</p> <p>練馬区関町 1 - 6 TEL 928-0346</p>
--	---	--

59年度少年少女
スポーツフェスティバル

子供の日に集う
よい子 三、五〇〇人



仲町小学校鼓笛隊の入場

少年・少女スポーツフェスティバルも今年で三回目を迎え、五月五日に中大グラウンド跡地に区内のよい子三、五〇〇人が集まって開催された。

主催 練馬区教育委員会

主幹 練馬区スポーツ少年団

協力 練馬区体育指導委員会

午前九時三〇分、区立仲町小学校の鼓笛隊のファンファーレ・マーチにのって全員の入場、つづいて区旗、体協旗、スポ少旗の入場、先導は横山教育次長・井口スポーツ少年団本部長がつとめた。

開会挨拶 岩波教育長

祝辞 小口体協会長

田畑区長

貫井区議会議長

その後、参加者は各コーナーに別れて開始の合図をまつた。

午前十時、奥山体協副会長の号砲によって、全コーナーが開始された。

スポーツコーナー

ホームランコーナー

ミニサッカーコーナー

ミニゲートボールコーナー

テストコーナー

体力測定

なわとび

ケン玉

プレーコーナ

フラフープ

輪投げ

子供達はグループを組んでサッカー

ーに参加、すべにミニゲートのコーナーに走る者、ホームランコーナーにまず並び、終ってなわとび、ケン玉コーナーにまわる者、二時間半の午前の部はあつと云う間に終つた。

十二時三〇分 休憩

この間を利用して、特別参加の仲町小学校・吹奏・鼓笛隊、一七四名が片岡先生の指揮のもと、フィールド全体を使つてのマスゲームが展開した。六年生になつてわずか一ヶ月とはとても思えない、素晴らしい行進と吹奏、立派なアトラクションだった。

午後一時三〇分

まず男女別四〇〇米リレー予選が開始、つづいて綱引き予選がてきわよく行われた。

午後三時

リレー・綱引きの決勝が行われ、一位、二位、三位チームが表彰された。

全ての種目が終り、全員参加のジャンケン大会、壇上の名和先生の進行により行われ、午後四時全日程を終了、フェスティバルの幕を閉じた。

後記

中大グラウンド跡地という、大規模なグラウンド、全面を使つての行事だけに、これにたすさわる役員のご苦労は大変なものでした。

本部を中心に各コーナーの連絡調整から、円滑な進行、事故防止と

<p>佐久間接骨院</p> <p>練馬区高松1-9-10 TEL 999-9830</p>	<p>吉田接骨院</p> <p>練馬区桜台1-44 TEL 991-5788</p>	<p>牧内接骨院</p> <p>練馬区北町1-1-18 TEL 931-1050</p>
---	--	--

汗たぐの役員、
年に一度のイベントでの奉仕、
本当に苦勞様でした。
唯回を数えるに従い、マンネリ
化すると思われるだけに、各コー
ナ種目の再検討、もう一度原点に
かえって考えねばならない。
子供達からの声
去年はたくさん賞品があった
全員の意による抽選会はないの
縮小された賞品の内容に落胆の
声がかかれた。この点はその見地
により色々の見方はあるが、年に

一度のスポーツ祭りとして、出来
うるならば楽しい、面白いもの、
そして参加者全員にチャンスのあ
るもの等をふくめ考えたらと思っ
ます。
多くの人の奉仕と協力なくして
とても出来るものではないこのエ
ventを、もっともっと大人と手
供の交流の場として、楽しい企画
にとりくんでいきたいと思いまし
た。(野口嘉郎)

練馬区体育協会定期総会

体協法人化を中心に執行

なごなたの正式加盟を承認

五十九年度総会は、教育委員会
の新庁舎移転の関係から日程を早
め三月二十七日開催された。

- 一、代議員の確認
- 一、開会挨拶 小口会長
- 一、報告事項
 - 中大グラウンド跡地の陳情につ
いて
 - 加盟団体賛助会費の集計
 - 共催事業報告
 - 五十八年度 決算報告
 - 一、協議事項
 - 五十九年度 事業計画
 - 五十九年度 予算
 - 都体協・表彰団体・個人の推

薦について

○事務局の新体制と運営

(一)閉会挨拶 奥田副会長

五十八年度会計決算

○一般会計

収入 六三〇九、二九七円

支出 五九七三、〇六〇円

○特別会計

一般会計繰入金 一五〇万円

特別賛助金より 一七三万五千円

計 三三三五、〇〇〇円

内 三〇〇〇、〇〇〇円を法人

化基金に積立

第三十三回城北五区親善柔道大会

練馬区二ヶ年連続
通算十九回目の優勝を達成

六月二十四日・北区体育館
○青年の部 優勝

練馬区 6-13 豊島区

練馬区 10-10 北区

監督 塩沢 登

選手 重松哲夫 四段

水上英一 三段

矢野 勝 三段

新浩一 三段

大野博彦 三段

石原登司 二段

大野義光 一段

柳浦賢宏 一段

須田勝也 二段

長芝善正 二段

坂岡桂一郎 二段

八木秀雄 初段

高山常彦

松下稔

鈴木康弘

茂木孝子伸

鈴木和幸

高橋徹也

○少年の部
板橋区 8-10 練馬区

区家庭婦人バレーボール大会

クラブの部 KVC 優勝

PTAの部 大泉小

六月十七日 ● PTAの部

十九チーム参加・区総合体育館

準々決勝

大泉小 2-10 練三小

学園桜小 2-10 開四小

中村小 2-10 大泉東小

上北小 2-10 下石神井小

準決勝

大泉小 2-10 学園桜小

中村小 2-11 上北小

決勝

大泉小 2-10 中村小

六月十九日・六月二十日

四十チーム参加・区体育館

●クラブの部

準々決勝

KVC 2-10 氷川クラブ

NKC 2-11 華鈴クラブ

なでしこ 2-10 たかまつ

IVY 2-11 あさみ

準決勝

KVC 2-10 NKC

IVY 2-10 なでしこ

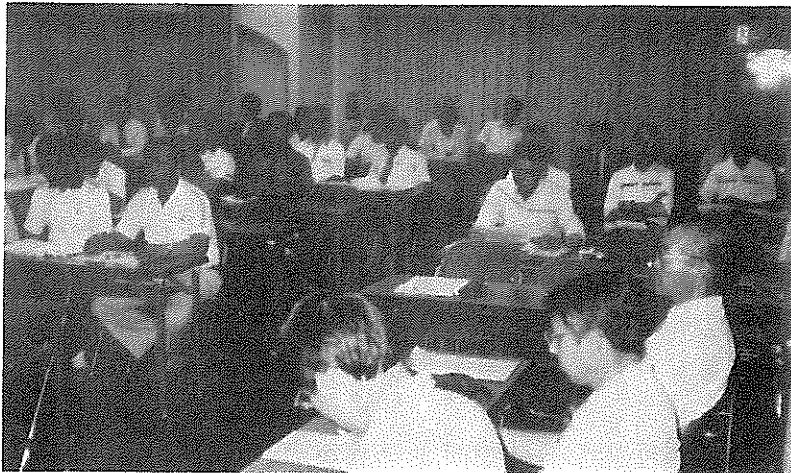
決勝

KVC 2-11 IVY

樽本接骨院 練馬区豊玉中4-18 TEL 948-8586	小池接骨院 練馬区西大泉1-33-4 TEL 923-3044	松本接骨院 練馬区大泉学園町 7-3-6 TEL 922-1931	三晴接骨院 松下 淳一 練馬区小竹町2-8
-------------------------------------	---------------------------------------	--	-----------------------------

第八回・幹部研修会・会長会

日時 昭和五十九年六月九日
 場所 入間市営・グリーンロッジ
 年に一回の体協加盟団体代表者と執行部、並に団体長をもって編成する「区体協会長会」の全メンバーが一室に会しての幹部研修会は六月九日、入間グリーンロッジに於て七十三名が参加して行われた。



入間ロッジでの幹部研修会

小口会長は体調をくずし欠席となったが、奥田・奥山・榎本副会長、区教委より岩波教育長以下七名、特に貫井区議会議長も忙しい中出席、各競技代表と膝をつきあわせて、夏の一夜を語りあかした。

幹部研修会
 司会進行 天野・松井・本間

内容

- 一、都民大会・開閉会式の反省点
 - 服装の統一と参加代表
 - 閉会式における代表メンバー
 - 受賞に対する代表選手
- 二、区民大会の充実について
 - 実行委員会から大会委員会方式により開会式のみにとどまらず全種目の充実までその思考を拡げ、競技運営にいたる全ての点に対処する委員会構成とする。
 - 区民大会の経費の問題
 - 執行部の集計した前年度の種目単位の交付金と、各団体から出された実質経費の資料をもとに各団体より意見・要望が発表された。
 - 役員費、食糧費の執行数額の差の大きい団体、用具、消耗品等で多くの支出を要する団体、適確な実体が示された。
 - 以上の内容については、今後常任理事会と平行し、小委員会を設置尚検討してゆくことを申し合せた。
 - 岩波教育長より
 - 「この区民大会執行の実質経費調査表を見て大変参考になりました。今後この点について検討し、各団体の意向に少しでも添うよう考えてゆきます」
 - と発言があり、参加者一同、教育長の前向きな姿勢に感動をうけた。
 - 主権・共催・主管の三本柱の間で今後各方面から研究、区民大会の充実を図らねばならぬこと。
- 特に岩波教育長の発言は、体協各団体にとって大きな意義となったと云えましょう。
 - 会長会（野口・寺崎・井口）
 - 五十九年定期総会の内容
 - 会長会・会費の年間一括納入を承認（九月末）
 - 都民大会成績の説明
 - 区民大会実質経費の説明
 - 法人化への協力要請
- ここでも区民大会経費については貫井区議会議長より
 - 「この内容は、ここに示された表によって初めて知ったような次第です。今後どの様に対処してゆか、それぞれの担当と協議し、検討してゆきます。又、現物（用具・器具）等でおきなう方法も考慮します。」
 - しかし、少くともその大会に必要な審判・役員の中食費だけでも出せるような方向に持って行かねばならないと懸念します」
 - 議長この理解ある発言で、明るい方向づけがみられた。
 - 大橋ライフル射撃協会会長（区議）から、中大グラウンド跡地の新しい状況が説明された。
- 閉会 五時三〇分
 - 懇親会 午後六時三〇分
 - 全員が大広間に集り、富田常任理事の司会進行で閉会された。
 - 岩波教育長の挨拶
 - 貫井区議会議長の挨拶
 - 奥田副会長の挨拶

熊沢接骨院 練馬区富士見台 1-19-17 TEL 998-2218	弥富接骨院 練馬区旭丘1-13 TEL 952-5450	坂口接骨院 練馬区氷川台4-49-11 TEL 937-0660	石塚整骨院 練馬区石神井台7-8-8 TEL 929-3411
---	------------------------------------	--	---------------------------------------

榎本副会長の乾杯

この後、カラオケ大会とつづいた。八時三〇分、多忙の中かけつけた奥山副会長が到着、挨拶のあと一曲つづけての美声を披露、大拍手をあびた。

途中、野口理事長より

「ロスアンゼルス・オリンピックに日本代表水泳選手として参加する坂本君の壮行会開催が発表、皆様多数のご参加をお願い致します」と発言された。

八時三〇分

奥山・奥山副会長、野口理事長による、一本々・閉会挨拶をもって終了した。

地区体協のあゆむ道

練馬区に於ける各競技二十七団体を統轄・代表して三十七年、我が体協は区のスポンサー統合団体として、伝統と歴史の創造に大きな実績を残して来たと思えます。

体協は完全な独立組織であり、全競技の合議体とし、何人にも左右されることなく運営してまいりました。

組織体としては、東京都体育協会、各団体は東京都連盟(協会)に加盟と云うつながりにより、上は日本体協、各日本連盟(協会)から、I.O.C.、各F.I.につながりを持つことはよく存知のことと思えます。

区内では行政との協力による区

民体育大会、各種大会、教養の共催、主管と年間のほとんどのスポンサー行事は我々の手によって執行しております。

このレベルは日本全国の区都市全てに共通するものです。しかしその細部に於ては、地方都市体協の生長度、施設内容に比べ、決して満足すべき状況にあるとは云えません。

我々自身がしっかりとその足元をみつめ、新しい思考をもって、今後いかに対処すべきかをもう一度考えねばならないと思えます。

今、世界を見るとき、政治とスポーツの分離は過去のものであり、政治の中に苦しみ、オリンピックを具るにつれ純粋な活動だけではいかんとすることの出来ない点のあることが明白となってまいりました。逆に、スポーツ界は政治と連系しその力をつめぬ限り、前進はむずかしくなるとも云えましよう。

又、もう一つのポイントは、スポーツ界と企業との協力による資金確保とイベント効果、即ち宣伝から生ずる果実を持たない限り、資金は底をつき、自己満足で終ってしまつて思います。

区市体協といえども、その範囲内でPR・資金調達を確立を図らない限り、スポンサー下請業に終ってしまうのではないだろうか。

私は今、世界選手権大会・東京

開催の最高責任者として、資金確保を始めとする苦しい道を行ってまいります。密なる企画・人の協力・努力と共にその九〇%を左右すると云われる資金、これがいかに大きなものか、身をもって感じております。

特に団体の執行者は、唯単に競技を行い、汗を流し、その心地よい疲労に満足してゐるだけで終つてはなりません。

我々がなぜ、法人化に向つて懸命な努力をしているのか、関係者はその意味をもう一度考えていたいただきたい。既に法人化を完了した区市体協がいかなる方法をもって成功したか、この点もよく知らなければならぬ。

私は一つの団体を創造し、育成し、世界の分野にまで到達するの四十一年の苦しい道歩きました。その経験を区体協の中に少しでも取り入れ、生かし、力を持つ体協の位置づけと基礎づくりをと考え、今日まで歩んで来ました。

底辺の拡充と資力の保持、新しい企画、もう一度各団体と共に考え、体協の真の発展に尚頑張つてゆく覚悟です。

加盟各団体ともに、自主独立の執行に目を開き、体協と共に真の区スポンサー団体としての道を邁進しようではありませんか。

理事長 野口嘉郎

**第三十八回練馬区民体育大会
総合開会式**

日時 昭和五十九年七月二十一日
場所 中大グラウンド跡地
体協加盟二十七団体の代表、並にゲートボール協会の代表による入場行進によって行われる。
各団体は、参加代表選手団の編成に万全を期して下さい。

第七回練馬区民祭への協力

練馬区当局と区内の全団体が一体となって、毎年開催している区民祭は第七回を数え、今年も開催される。

日程 十月十四日(日)
場所 豊島園・全体を使用

我が体協は、陸上競技協会、少年野球連盟外、関係種目団体と一致協力、区民祭の運営に参加する。担当、スポーツ広場。

この運営委員会の設置により、委員長に野口理事長が就任
六月二十一日 第一回委員会
七月一日 第二回委員会
スポーツ広場に於いての種目の内容の検討・運営内容・タイムテーブル等が協議された。

七月九日 第三回委員会
ここで、アウトラインを内定する。
七月十一日 全体実行委員会
七つの広場の担当よりの内容説明が各委員長より行われ、第七回練馬区民祭の概況が決定される。

<p>千代田火災海上 保険(株) 練馬区豊玉北5-29-7 TEL 993-7555</p>	<p>山本留春 練馬区平和台4-15-17 TEL 932-5647</p>	<p>眞 栄 接 骨 院 奥 田 眞 輔 練馬区旭町3-32-19 TEL 930-4755</p>
--	--	--